

8月21日、和歌山電鐵貴志川線貴志駅の執行役員ウルトラ駅長「ニタマ」に、日本中にわかやまを発信した功績を称える和歌山県勲功爵(わかやまでナイト)の称号が授与されました。ニタマ脚は、羽根付き駅長帽子と緑色のロングマントをまとい、胸元には徽章(きしょう)を輝かせながら「うれしいニャ、かんばるニャ」とおっしゃっていました。

和歌山県勲功爵は平成20年に初代猫駅長「たま」、平成23年に白浜町のテーマパーク、アドベンチャーワールドで暮らすジャイアントパンダファミリーにも贈られています。



和歌山県勲功爵は、人に限らずわかやまを全国に発信した功績者を表彰し、本県の更なる向上発展を目的とした表彰です。受賞者は名称の後に「脚」を付けてお呼びすることとなります。

お問い合わせは、
和歌山電鐵(TEL.073-478-0110)へ。
駅長たまのツイッター @ekichoTAMA
[よんたまちゃんの貴志駅駅長代行勤務日]
ニタマ駅長の公休日(水・木曜)に
貴志駅にて勤務しております。

「次代に和歌山電鐵を繋げるよう頑張るニャン!」と身を
引き締めるニタマ脚。



わかやまでナイト 和歌山県勲功爵の称号を ニタマ駅長に授与

WAKAYAMA ep.17 ニタマとパンダの ほっこり近況報告



和歌山県PRキャラクター
「きいちゃん」

ジャイアントパンダの赤ちゃん
楓浜(ふうひん)が1歳に!



ジャイアントパンダの赤ちゃん・楓浜は11月22日で1歳を迎えます。お母さんパンダ良浜(らうひん)からの愛情を全身に受け、誕生時は157gだった体重も、今では25kgを超えました。10月21日には屋外運動場での公開も始まり、親子で仲良く遊ぶ姿を見ることができます。

背の高い遊具に上ったり芝生の上で遊んだり、白浜の穏やかな陽光を全身に受けることは、楓浜の健康のために重要なこと。時には昼寝したり転んだり、いろいろな経験を重ねて成長する楓浜にぜひ会いに来てください。



後肢を前に投げ出し、腰のあたりを地面につけて座ることを「パンダ座り」といいます。楓浜もこのパンダ座りがだんだん上手になり、座り方も様になってきました。

大好きな遊具に登って遊んでいる楓浜。

お問い合わせは、
アドベンチャーワールドインフォメーション
(ナビダイヤル.0570-06-4481)へ。
公式ツイッター @aws_official
ホームページ <https://www.aws-s.com/>